

# 7 かつやま

昭和63年 7月14日発行

発行 福井県勝山市 編集 企画課 住所 福井県勝山市元町1丁目1番1号 ☎(0779)88-1111(代)

主  
な  
内  
容

- 川が泣いている・河川愛護月間特集 ..... 2~3P
- 六月定例会市議会報告、一般質問ほか ..... 4~7P
- ぐるうぶ紹介、綱引きチーム  
郷土人物史⑧ 伊野姫 ..... 8P
- 話題を追って ..... 9P
- 公民館レポート、「わがまちの青年会」 ..... 10P
- お知らせ ..... 11~14P



## 縫い師

～◎勝山の職人シリーズ◎～

森下喜久治さん(62=郡町一=)は大野・勝山両市で、ただ一人の縫い師。十六歳から四十六年間、ししゅう一筋の人生です。しかし、今はししゅうも機械化され、めっきり少なく森下さんも縫い紋だけしか扱っていないそうです。「こんな商売はもうなくなるでしょうね」とちよっとさびしそうですが、手は休まずに頼まれた紋を縫っていました。

# 川が泣いている

## 河川愛護月間 7/1~7/31

勝山市内には、県下最長の九頭竜川を本流とし、大小十七の河川があります。

はるか昔から、わたしたちの生活は川とともに息つき、川から多くの恩恵を受けてきました。しかし、近年、生活様式の変化から、川との親しみが薄れつつあるようです。同時に、川がゴミ捨て場になろうとしています。川は泣いています。特に、上流に住むわたしたちの責任は重大です。六月に開かれた「川のあるまちシンポジウム」での内容を紹介します。川のたいせつき、川の美化運動について、今一度考えてみましょう。



▲中部中学校の生徒たちによる清掃活動  
=浄土寺川で



▲よく見ると川底には空き缶やゴミがいっぱい



▲除塵機には、家庭からのゴミが

# 水辺に潤いとふれあい、環境を

## 「川のあるまちシンポジウム」から

「川を生かしたまちづくり」と「川のあるまち・勝山を考える」シンポジウムが、六月十八日(土)、教育福祉会館で開かれました。

シンポジウムには、主催した「新せいき会」(白木龍治会長)の会員や市内の主婦ら約六十人が参加。主に、河川美

以下、参加者からの声をいくつか拾ってみました。

### 参加者の声から

#### 川の流れをい

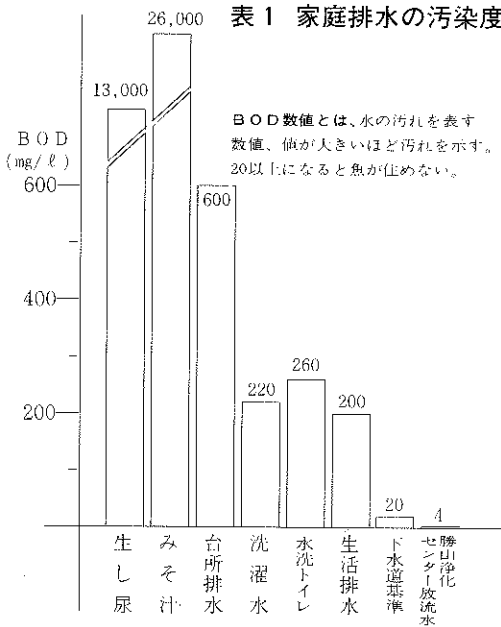
### 川の流れをい

基本的には川を汚しているのは人間だ。主な汚染原因は家庭からの生活排水である。(表1を参照)  
川の汚染防止のキメ手は、公共下水道の全面普及にある。計画として、市街地の



▲川を守り、生かそうと熱心な議論が交わされました。

表1 家庭排水の汚染度



▶弁天緑地公園は、全国水辺環境一〇〇選に(61年)

あと農村部への下水道整備に入る。(浄化センター所長)

以前から合成洗剤が、川や湖の汚染につながるというわけてきた。事実、琵琶湖などでは問題となっている。川も同じ。婦人の立場から普通洗剤のPRが必要。

あまり気にせずタレ流している生活排水が、想像以上に川を汚していると知った。下水道の意義が大き

これからは「汚した水は、きれいな水にして川へ戻す」という理念が大事だ。

川床におい茂る葦は、川を汚す原因。今の時期は気がつかないが、秋になると草木にひっかかったゴミが

### 水辺の環境を

今なぜ、河川に関心を持つようになったか。それは、都市空間が少なくなり、その空間を河川に求めている。河川は、洪水時の防災面と憩いの場としての二面性を持つ。水辺と親しむことに関心を持つことも大事。

川への親しみがなくなるからゴミ捨て場と化してしまふのでは。汚れが目立つと川への愛着心も薄れる。

川を取り入れた景観づくりはどうだろう。赤岩付近などすばらしい景色がいくつも残っている。

九頭竜川は、勝山市のシンボルだ。水辺環境づくり

山のように。市民運動で取り組むことも必要だろう。

不燃物の不法投棄も目に余る。市民一人ひとりのマナーの問題。川はみんなの財産だ。たいせつにしていきたい。

新たな憩いの場となる川の美化運動を支えるのは、わたしたち一人ひとりの認識と努力だと思う。

川辺にホテルが無い交う環境づくりができないか。河川改修工事で、だんだん魚が住めない川になってきたが、散策できるようにせめて護岸の環境づくりに配慮してほしい。

いろんな意見や要望が出ました。皆さんはいかがでしょう。ふだん何気なく見ている川。その川が、皆さんに訴えています。「人間と同じように、いつもきれいにしたい。そして、もっとふれあいを持ちたい」と。

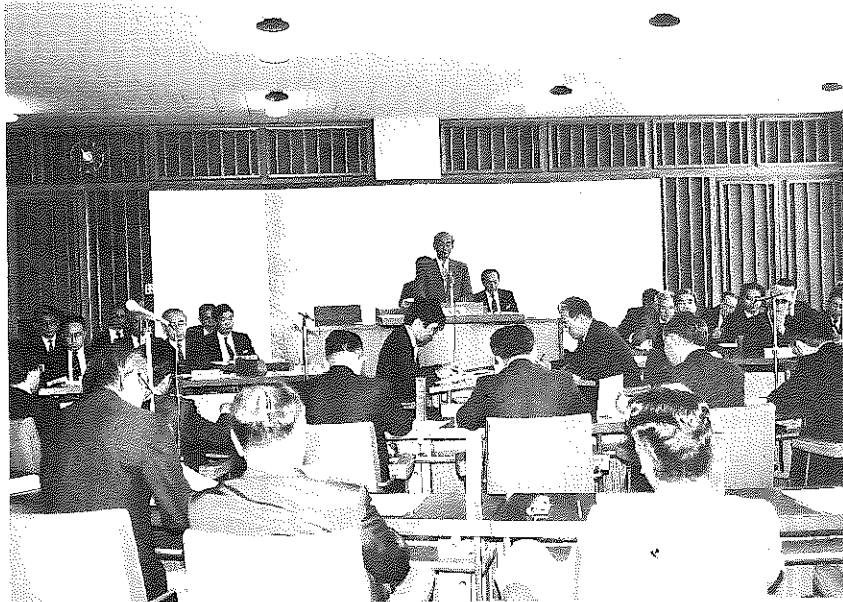
# 議会報告 六月定例会

## 国道416号・整備促進を要望決議

六月定例会市議会は、六月十四日から二十三日までの会期十日間で行われました。

今議会で可決された案件は、市税条例の一部改正など九件、それに意見書一件を可決、陳情・請願書は九件のうち、五件を採択、四件を継続審議としました。

また、国道四一六号の早期整備充実に関する要望決議を行いました。



▲提案理由を説明する 池田市長

### 可決された

#### 主な案件

- ◆63年度簡易水道事業特別会計補正予算  
歳入歳出それぞれ、一千九十一万五千円を追加し、総額を二億七百七十九万五千円としました。
- ◆今回の補正は、平泉寺、北郷簡易水道改良工事における設計監理委託費などです。
- ◆市税条例の一部改正  
地方税法および同法施行令が今年四月一日改正、施行されたことに伴い、国民健康保険税の賦課限度額および軽減基準額の引き上げと課税率を改正しました。(詳細については本紙11ページをご参照ください)

六月定例会
<b>一般質問</b>
(要旨)

一般質問は、十六日、十七日に行われ、畔川利通、佐々木隆也、竹内久三、川村音一、野尻佐太郎、近藤栄治、辻一敏、岩見寿信、嶋田政憲の各議員が市政全般について、市の対応策を中心に質問しました。

◆市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正  
五十七年から掘え置きとなつていりし尿汲み取り料金を七月一日から一八リットルにつき五円引き上げ九十四とするものです。

◆工事請負契約について  
◎一般廃棄物最終処分場、前処理設備及び浸出水処理設備建設工事  
契約額四億六千五百万円  
契約先久保田鉄工㈱Ⅱ大

阪市浪速区Ⅰ  
◎一般廃棄物最終処分場、埋め立て地建設工事  
契約額一億二千七百七十万円  
契約先㈱豊栄建設Ⅱ昭和町二丁目Ⅰ  
◎市立南都中学校屋内運動場建設工事  
契約額一億五千七百万円  
契約先大北久保建設㈱Ⅱ栄町二丁目Ⅰ

◆国庫補助・負担率引き下げ廃止を求める意見書  
六十年年度から三年間の暫定措置であるとの説明を踏まえ引き下げ措置を今年度限りとし、五十九年度の水準に復元するよう、意見書を関係省庁へ提出するものです。

◆国道四一六号の早期整備充実に関する要望決議  
国道四一六号における勝山市管内の路線については、市荒川大橋の新設架橋と現道の拡幅をもって路線決定するよう要望するものです。

### 法恩寺山開発 第三セクターの 概要について

畔川議員①視力障害者のために市役所周辺への点字ブロック新設と教育福祉会館前の点字ブロック補修について問う。

市 長 ①市役所周辺については構内敷地となるため、点字ブロック設置によって逆に危険も考えられる。関係団体や警察署なども相談していく。教育福祉会館前のブロック修理は、予算化したので早急に工事発注する。

今後、点字ブロックは、プロジェクト性でなく元禄線に設置した(埋め込み式)ようなものにしていきたい。

畔川議員②法恩寺山開発プロジェクトのいっそうの組織強化を望む。第三セクター会社を設立した場合、事務所の設置場所や規模、また、職員を派遣するのかわ問う。

市 長 ②法恩寺山開発については市民の期待も大きい。昨年七月にプロジェクトチームを二十三人でスタートさせた。そして今年一月商工観光課内に総合保養地対策係を新設。四月に三人の職員を増員。五月に幹部職員三人を兼務させた。現在は、全体で二十八人のプロジェクトチームとなつている。早く県と民間三社ととり交わした合意書をもと

に第三セクター会社を設立させたい。

第三セクター会社は、設立準備委員会を設けて、職員の出向も同じ。ただ事務所は、第三セクターという事で市役所内に置かない方がいいと考えている。

林務課長 ③当初計画では、国道沿いの駐車場から歩く林間歩道だった。その後、荷物運搬などで改良の必要があり、部分改良を行ってきた。

現在、林道への格上げを考えている。林道に編入されれば、林道事業で改良や舗装ができる。努力していく。

市 長 ④観光客を誘致するひとつの手段として考えていきたい。

市 長 ④観光客を誘致するひとつの手段として考えていきたい。

市 長 ④観光客を誘致するひとつの手段として考えていきたい。

市 長 ④観光客を誘致するひとつの手段として考えていきたい。

市 長 ④観光客を誘致するひとつの手段として考えていきたい。

### 高等教育

#### 施設の誘致について

佐々木議員 人材育成の観点から次の二点を問う。①向学心に燃える若者の定着を図る上で、高等教育施設を誘致する考えはないか。

市 長 ①地域に定着できる実務的な教育がまず必要と考えている。現在ある二つの高等学校の教育内容、社会の実情を見ながら技能教育というものを考えている。

教育長 ①技能教育を重視し、両校の問題について県知事、県教委などに改革を要望している。六十四年四月には、新しい教育課程が生まれると思う。

高等教育施設の新設は困難と考える。

人事課長 ②市職員の研修については、今後も限られた人数で、高度化、複雑化する行政事務に的確に対応できる人材育成に努めていく。

自治研修、民間派遣、海外研修にも積極的に推進している。

消防長 ③今年度中に、はし

### 高齢者対策

#### 中高年の体力づくりについて

竹内議員 ①加速する高齢化社会に向け、高齢者に対する

救済、サービスについて問う。特に、徘徊性、痴呆性老人対策で電波発信装置の貸与や独居老人宅との緊急連絡体制について問う。

市 長 ①当市の場合、国や県平均を上回る人口の高齢化がすすんでいる。在宅福祉の充実が大事。独居、痴呆性老人の緊急時における通報体制も十分検討しなければならぬ。

福祉事務所長 ①ペンダント型の通報装置がある。時代の要請にマッチしたものだ。そのためにも、支援体制の充実がたいせつ。消防署や病院、施設との連携システムの整備を図りながら、できるだけ早く導入していきたい。

竹内議員 ②市の保健計画を見たが、中高年齢層の進捗が早いようだ。中高年齢者のための中間的な体育施設が必要。このことから次の三点について問う。◎体育指導員の活動について ◎地域への体育行政指導について ◎高齢者への健康づくりのためのボランティアの育成、後継者づくりについて問う。

体育課長 ②体育指導員は二十五人を委嘱。生涯スポーツの推進がねらいである。子どもからお年寄りまでの軽スポーツの推進に努めている。

地域との結びつきとしては、体育指導員が地域の中で活動

### 法恩寺山開発

#### の取り組みについて

野尻議員 ①本町の旧繁華街が低迷の一途をたどっている。活性化の方策はないか。固定資産税での減免措置ができたか。

市 長 ①市の大きな方向として、観光都市への脱皮を図っている。本町など旧町については、越前大仏、平泉寺を含めた市街地クラスター(重点整備地域)として重視している。

そのためには商店街へ人を呼び込む必要がある。ここにしかないという商品開発や駐車場の整備などが必要と考えている。

市 長 ①ある一定の地域のみを一律減免することは難しい。今年、評価替えを実施したが、本町地区は、他の宅地の平均上昇率より、極端に低くなっている。

野尻議員 ②市の融資制度について問う。申し込みから交付までの期間が長い。関係機関に指導願いたい。

野尻議員 ②市の融資制度について問う。申し込みから交付までの期間が長い。関係機関に指導願いたい。

野尻議員 ②市の融資制度について問う。申し込みから交付までの期間が長い。関係機関に指導願いたい。

### 本町商店街の活性化対策について

#### について

野尻議員 ①本町の旧繁華街が低迷の一途をたどっている。活性化の方策はないか。固定資産税での減免措置ができたか。

市 長 ①市の大きな方向として、観光都市への脱皮を図っている。本町など旧町については、越前大仏、平泉寺を含めた市街地クラスター(重点整備地域)として重視している。

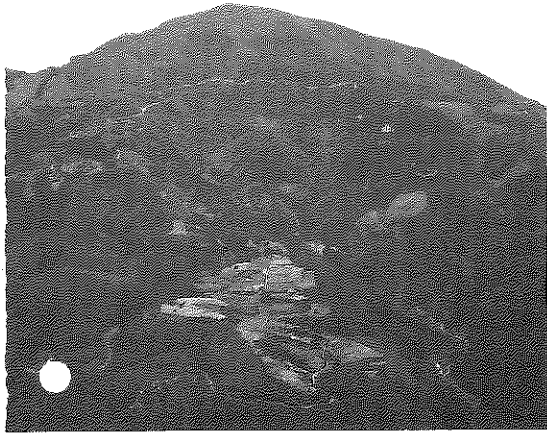
そのためには商店街へ人を呼び込む必要がある。ここにしかないという商品開発や駐車場の整備などが必要と考えている。

市 長 ①ある一定の地域のみを一律減免することは難しい。今年、評価替えを実施したが、本町地区は、他の宅地の平均上昇率より、極端に低くなっている。

野尻議員 ②市の融資制度について問う。申し込みから交付までの期間が長い。関係機関に指導願いたい。

野尻議員 ②市の融資制度について問う。申し込みから交付までの期間が長い。関係機関に指導願いたい。

野尻議員 ②市の融資制度について問う。申し込みから交付までの期間が長い。関係機関に指導願いたい。



▲リゾートの拠点となる  
法恩寺山と芳野ヶ原台地

商工観光課長 ②最も利用の多い中小企業振興資金は、融資申込書と納税証明書の二点だけで融資している。しかし、種類によっていくつかの添付書類が必要なものもあり、遅れることもある。

ご指摘の早期融資については、各金融機関へ融資申し込みから一カ月以内に行うことができるよう依頼している。今後もスムーズな融資ができるよう、また利用しやすい融資制度にしていきたい。

野尻議員 ③文化会館建設について問う。現在ある市民会館では、一流の音楽家が来ても音響効果面でうまくない。図書館との併設も考えられるが市の考えを問う。

市長 ③中央からの文化・芸術の発表の場としては、市民会館と教育福祉会館があるが、ご指摘のとおり音響効果収容能力の面で十分とはいえない。

ない。市民が芸術を発表する場も必要。今後、市の総合振興計画の中に取り入れたい。図書館との併設には、いろいろ問題がある。

### 温泉健康ランド建設の見通しについて

近藤議員 ①浄土寺における温泉開発について、市の設置目的、規模、着手時期について問う。また、経営・運営方針はどうか。

市長 ①健康ランド(仮称)の設置目的は、市民の貴重な財産である源泉を大事に使っていききたいことである。規模は、温泉を利用した浴槽、サウナ風呂などを配置して、市民がゆっくり過ごせるものを考えている。現在、地元の人に市の考えを話しているところ。用地は買収する方針。早ければ九月、遅くとも十二月に補正予算化した。着工はそれ以後。

企業課長 ①基本設計における用地は二・五ヘクタール。地元へ出向き買収の交渉をしているところだ。

近藤議員 ②越前大仏、平泉寺を中心とした観光開発について問う。

市長 ②越前大仏を有効に生かす責任がある。これまで

以上相互不動産と連絡をとりつついきたい。現在、話にあるお城建設も含め考えていきたい。平泉寺も、民間の手で整備を考えているようだ。

近藤議員 ②身障者対策として、福祉タクシー制度の地域的な配慮を願いたい。

近藤議員 ③Uターン学生が定着できる施策はどうか。

市長 ③これまで働く場として企業誘致しているが、実際、そこに就職してくれない現状にある。雇用対策協議会の中でその対策を考えている。また、昨年五月、福井・奥越雇用開発会議が設置され、その中でも雇用拡大に努めている。なんとか地元就職していただくよう努力していく。

商工観光課長 ③県外での就職説明会や職場見学の見直し、市広報紙での求人情報、就職ガイドブックの作成などをして、地元の若者を地元に残していきたい。関係機関とも十分話し合っていく。

近藤議員 ④繊維クズなどの産業廃棄物の処理について問う。計画中の不燃物処理施設で処理できないか。補助制度はないか。

保健衛生課長 ④産業廃棄物は、事業所自らで処理してもらっている。実態は、専門業

者へ依頼されているようだ。県内の処理業者では、一トあたり二万一千五百円と高額な処理代となっている。そのため自家処理も多く、近隣からの苦情も聞いている。

今、計画中の処理施設は、一般廃棄物用なので難しい。共同処理に対する補助については、今後、他市の状況を見ながら、適正な対応を検討していきたい。

### 幼稚園・保育園のあり方について

議員 ①出生率の低下により、就学前の子どもの数が減り幼稚園と保育園の関係が複雑な問題を起こしている。市の総合振興計画の中で、幼・保のあり方を見直す考えはないか。

市長 ①幼稚園・保育園とも幼児数が減少しているのは事実。それぞれ設置にあたっては歴史的背景もあるので、そのことを考慮しながら、市の振興計画策定の中で考えていきたい。

幼・保一元化については、時期尚早と見ている。

教育長 ①園児募集の段階で幼稚園と保育園で調整があったようだ。今後、幼・保の将

来について調和ある運営のあり方を協議していく。

庶務課長 ①三歳まで保育所において、四歳から幼稚園に十五人ほど移られた状況にある。

辻議員 ②越前大仏は、観光立市のため貴重な財産。しかし、一年経過し市民の間でも不協和音がある。今後いろいろな計画があると聞くが、より緊密な連携が望まれる。市の考えを問う。

門前町振興会が苦境に立っている。市へ相談に来ているようだ。市への対応を問う。

市長 ②昨年は、越前大仏に約五十万人の観光客が訪れた。○から考えればかなりの数といえる。多田社長は、今後、お城建設などの計画を持ってもらえる。これまで以上に相互不動産と連携を持ちながら市の活性化に努めたい。

助役 ②門前町の現状を見ると困っておられるようだ。過日、門前町振興会長らが来られ、苦境に立っている。誘客するためにも市の低利融資を考えてほしいということだった。

市には低利の制度融資があるのでどうかと説明申し上げた。

企画課長 ②相互不動産の今後の計画については、城と資料館の建設。そのほか温泉プールや多目的グラウンドをお聞きしている。二つのホテルとマンションは建設中である。



市が取得の意向を示した  
旧農協会館

### 法恩寺山開発 第三セクター設立 時期について

岩見議員①人間優先の立場に立った交通行政について、市の考えを問う。特に、スクールゾーンにおける交通対策

企画課長①スクールゾーンは、昭和四十七年に設置。市内の小学校・幼稚園・保育所を中心に、半径五〇〇メートルの地域で定めている。児童や幼児の安全を守る意味で、歩道、ガードレール、カーブミラーなどの交通安全施設を重点的に整備したり、車の速度制限、通行禁止などの交通規制を行っている。

しかし、こうしたことがよく守られていないことや認識が薄らいでいることから、今後交通マナー、安全思想の啓発に努めたい。

岩見議員②市政への婦人参加について、また、婦人の声をどのように市政に反映しているのか問う。

市長②市政への婦人参加は、各分野にわたっており、それぞれの立場で市政に参加していただいている。婦人からの声を聴く方法としては、議会をはじめ各種協議会や条例に基づく審議会の中で対応

している。一人でも多く女性のかたの参加を考えていく。福井市で設置された婦人対策室については、これからの検討課題としたい。

各種行政委員会は三十八人中、女性はない。法律に基づく審議会などでは三百十四人中、四十八人(一五・三%)。条例で設置しているものは二百六十三人中、十九人(七・二%)。市の規則で設置しているものは二百四十六人中、二百人(八一・三%)となっている。このように女性の行政参加は多岐にわたっている。

岩見議員③法恩寺山開発について、次の点を問う。

◎用地交渉が進まない原因はどこにあるのか。◎第三セクター設立の明確な時期は。◎土地提供者への税制上の優遇措置について。

市長③法恩寺山開発の土地交渉は、基地となる芳野ヶ原を先行取得してきた。旧開拓地八二ヘクタールの約七二%が契約済みである。残りの土地についても全力を挙げている。

第三セクター設立は、七月下旬をめどに設立準備委員会で作業をすすめている。何より用地取得が先で地元の人とよく話をしたい。

税務課長③市独自が定める

市税について減免できないかとのご指摘だが、もし減免した場合、国からの地方交付税が減額という形ではね返ってくる。市独自で特定の人への減免措置は難しい。

### 旧農協会館の 取得について

鳴田議員①市の活性化対策で総合振興計画の内容が現状とそぐわないものがある。また、策定にあたっては、意識調査などで、市民の意見を反映すべきと思うが。

市長①現在の総合振興計画は、五十七年に策定し、六十五年を目標としたものだ。今後は、社会情勢の変化に伴って高度情報化・高齢化・国際化などにも柔軟に対応していきたい。

また、国の第四次全国総合開発計画の決定や県の新長期構想が策定中なので、当市でも、これらの上位計画との整合性を図りながら見直していきたい。来年度には、法恩寺、越前大仏やニューメディアコミニュティ構想などを組み込みながら策定に入りたい。

市民の声を反映する上で、アンケート調査も含め考えていく。

鳴田議員②旧農協会館(昭和町一丁目)は、市街地の中心にあり、利用価値がある。その用地取得は市がすべきと思う。市の考えを問う。

市長②新農協会館が完成した。旧農協会館は、昭和三十九年に民間から市が敷地を購入。同四十年に農協に建物とともに売却したという経過がある。

農協側も「市に買い取ってもらおうのが望ましい」といっている。

同会館は、市の中心部にあり、市としても利用方法を考えながら、ぜひ、取得していきたい。

鳴田議員③下水道の農村部への拡張は、時代に即したものだ。今後の計画を問う。市街地における普及状況についてもうかがいたい。

市長③公共下水道は、昭和五十一年度から整備を始め、六十二年度末で認可区域面積四二二ヘクタールの内、三五三・四ヘクタールの整備を終え、水洗化可能戸数四千二百八十戸となっている。

今日、市街地のみでなく農村地域においても下水道に対する認識が高まっている。そこで、下水道整備方針となる下水道エリアマップを策定した。

概要は、昭和八十年を目標

に、市全域の下水道化を計画。公共下水道が八六〇ヘクタール、二万六千六百四十四人、特定環境保全公共下水道として、法恩寺開発計画区域三〇ヘクタール、北郷二集落二六ヘクタール、(一、〇五五人)農業集

落排水事業で三十一集落、(三六三六人)合併浄化槽によるのが五集落(一三三三人)となっている。

下水道課長③公共下水道では、供用開始後、三年以内には水洗化とする定めがある。

当市の場合、雪が降り冬期間工事ができないということから狭い地域で遅れている。

地区別説明会や各世帯へ巡回するなどPR、啓もうに努めていく。

農務課長③農業集落排水事業では三十一集落がある。事業を行うには、受益者の同意などが必要。今後、集落へ出向いて理解を求めたい。

鳴田議員④浄土寺の温泉開発について次の点を問う。

◎多額の財源をどうするか。◎運営管理で、市の直営とするのかどうか。

市長④最終的なプランが決まっていなくても、財源については国のまちづくり事業を導入したいと考えている。

運営方法は、委託方式でやりたいと考えている。

紹介ぶるぐる

# わたしたちも県体へ

## 市代表綱引きチーム

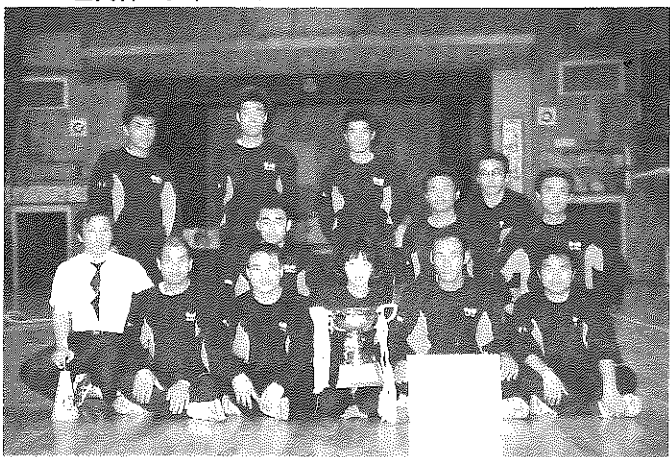
チームワーク抜群の

### 大日レディース

今月号は、今年から県民体育大会の正式種目となった綱引き競技に出場する、男女二チームを紹介します。



▲大日レディースチーム



▲必破留蔵チーム

「綱引き競技は、なんとってもチームワークが勝敗のカギを握る」と、日ごろからの仲間づくりも盛んなようです。

今年、結成して三年め。農協荒土支所の呼びかけに集まった荒土地区内の婦人たちが中心です。平均年齢三十歳のはりきりママさんチームです。練習は、全員が勤めを持っているため週二回で、夕食後の二時間。肝心の練習相手として、メンバーのご主人たちが全面協力しています。

「綱引き競技は、なんとってもチームワークが勝敗のカギを握る」と、日ごろからの仲間づくりも盛んなようです。メンバーの間では「綱引きはストレス解消にもってこい」とか「練習が楽しい。ひとつの目標を持って力を合わせる」と白体に意義がある。など綱引きはなかなかの人気です。古家聡志監督「西ヶ原」は、「県レベルは高いが、チームワークでは負けない。大会ま

でにパワーホールド（引き合い）の持続時間を長くすることと、試合への集中力を養うことが課題。まず、初陣を飾りたい」とはりきっています。

### 必破留蔵チーム

練習熱心が売り物

結成して一年足らずですが、練習熱心が売り物の「綱引き人生・必破留蔵チーム」。メンバーは、平泉寺地区内の力自慢の有志（十三人）で構成されています。今年三月の県体予選会で、同地区の兄貴チーム「平泉寺パワーズ」を決勝で打ち破ったの出場です。

練習は、年間を通して週二回。大会前になると毎晩となります。練習相手は、兄貴チームの「パワーズ」のメンバーですが、時には四輪駆動車相手に持久力を鍛えているとか。そのほか、実戦経験を積むため、市外へ遠征したり、県内の各種大会に参加しながら着実に地力をつけてきました。福田耕太郎監督「赤尾」は、「綱引きは、全体にバランスのとれた体力・スタミナが重要。そのためには日ごろの練習しかない。大会に向けては特にスタート練習に重点を置いていて、寸分の狂いが勝敗を左右する。目標はベスト8入り」と夜遅くまで練習に余念がありません。

## 郷土人物史

28

### 泰澄大師の生母

#### 伊野 姫

伊野姫は勝山市猪野の人である。足羽郡麻生津の三神安角に嫁ぎ、平泉寺開祖泰澄大師の生母となった。『泰澄和尚伝記』に白玉水精（水晶）が懐に飛び込む夢をみて身ごもった、とある。誕生は六月であったというのに雪が降り、産屋や庭に一寸（三寸）も積もったと、懐妊・誕生の奇瑞を述べて泰澄の偉大さをたたえている。

その中心に七重の層塔が立っている。層塔の屋根は、江戸時代の補修。安置されている小さな素朴な石仏は室町時代末期の作である。また、左右両側に二基ずつ四基の五輪塔がある。前列のものが室町時代の作、後列の二基は江戸時代の作である。

種々考察した結果であるが伊野姫の墓塔は、四代目福井藩主松平光通の建立であろうと考える。光通の時期、勝山は福井領であった。光通は歴史に興味を持ち、灯明寺殿に新田義貞戦死の地を指定して注目を浴び、一乗谷館跡には朝倉義景の墓を建てた。また平泉寺境内に楠正成の墓を修復している。

ところで、伊野姫の生誕地は、猪野のほか県下に二カ所、伝承されている。一つは旧大野郡石徹白村、白山中居神社神主杉本家の娘であるという説。石徹白には大師堂があり伊野姫の木像を奉祀する。鯖江市上氏家では、伊野好行の娘が三神安角に嫁いで泰澄を生んだといっている。

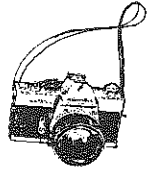
（市文化財保護委員長 河原哲郎）  
次回は松井文太郎



▶毛屋にある伊野姫の墓



# 話題を追って



上の写真は、明治15年から大正10年ごろまで小舟渡にあった「舟橋」です。実にいい風景です。

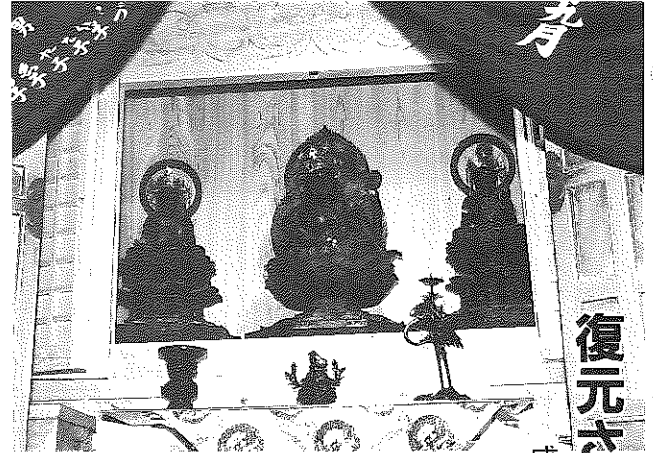
20艘の小舟を鎖でつなぎその上に板を張ったもので、渡るには通行料が必要でした。そのころ下荒井にも舟橋がありました。

## 小舟渡の渡し

明治・大正期の

写真でみるまちの今・昔 ④

▶安置された三体の観音像



## 復元された岩屋観音 盛大に開眼法要

北郷町の岩屋地区に、三体の観音像が復元され、六月五日(日)、厳かに開眼法要が行われました。

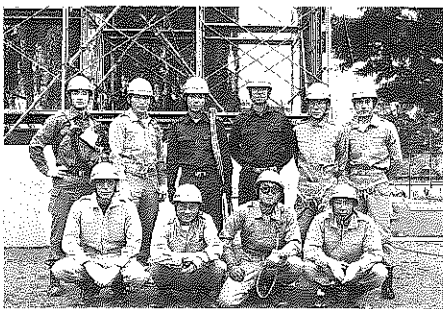
これらの観音像は、六年前盗難に遭った如意輪観音座像、聖観音座像(いずれも市指定文化財であった)と江戸時代に紛失した十一面観音座像で、元岩屋区民の皆さんらが浄財を募り復元させたものです。開眼法要には、「おらが観音さん」を一目見ようと、約千人もの参拝者が訪れました。

勝山市消防署レスキュー隊は、七月二十四日に行われた県下消防技術大会、高所救出の部で県一の座につきました。そのほか、ロープ応用登はん、ほくく救出の部でも入賞する好成績を収めました。七月二十一日には、県代表として東近畿大会に出場します。消防署では、「今後も救出技術の錬成に励み、人命の安全確保に万全を図りたい」と話しています。

## 消防署レスキュー隊 技術大会で県一に



◀おぜいの参拝者が詰めかけた開眼法要



▲救助救出訓練で好成績を収めた勝山市消防署レスキュー隊



▲ワク入れ工法に取り組む水防団員ら

## 総合防災訓練

### 出水に備え

七月一日(金)、午前五時半から集中豪雨を想定した総合防災訓練が、滝波川昭和橋一帯で実施されました。訓練には、市長をはじめ水防団員や県土木職員、警察署員、消防署員、市職員、それに日赤奉仕団員、アマチュア無線クラブ員ら約二百人が参加。川の流れを抑えるためのワク入れ工法や木流し工法、炊き出し訓練、情報収集訓練などを行いました。

# 夏の食中毒にご用心

## 高温多湿は細菌の最適環境

### 食中毒防止の三原則

\*\*\*\*\*

食中毒菌は、土や水の中に存在するほか、犬、ねこなどのペット、牛、豚などの家畜、人間の傷口などにも幅広く分布しています。

そして、これから高温多湿の夏を迎え、細菌が増える最適環境となります。

食中毒防止の三原則は、①清潔、②じん速、③加熱と冷却です。毎日の食卓を守るためにも、家庭でできるチェック

クポイントをみてみましょう。

### 清潔

細菌を寄せつけない

調理の前に必ず手を洗いましょ。化膿した傷口やおできの中には食中毒の原因となる細菌がいます。傷口をふさいでから調理しましょう。調理器具は熱湯消毒や天日乾燥をして、日ごろから清潔にしておきましょう。

### じん速

調理したらすぐ食べる。

夏は暑さで食品が腐りやすくなります。特に、魚など生の食品は、できるだけ早く調

理することがたいせつです。

細菌が増えるには、ある程度時間がかかります。調理したものは早く食べることが食中毒を防止します。

### 加熱と冷却

熱して殺し、冷やして増やさず

細菌は熱に弱いものです。六五度以上で加熱すると、たいていの細菌は死んでしまいます。そして、冷却は細菌の増殖を抑える効果があります。加熱と冷却をうまく使って細菌を寄せつけないようにしましょう。

No.12

## 公民館レポート

### 猪野瀬公民館

「夏の恒例行事となった大師山たいまつ登山を、今年も地区あげてのイベントにしたい」と語るのは、猪野瀬青年会会長の小沢哲彦さん(80)片瀬

つと青年活動を知ってもらわねば」と毎年、活動PRと同時に新会員勧誘も大きな仕事だそう。

同青年会は、地区内の七集落からの若者で構成。未婚既婚を問わず二十歳代から三十歳前半までの三十人が入会しています。「ただ、女性会員が

七月に入ると、猪野瀬青年会は、八月十三日に行う「たいまつ登山」の準備で忙しい時期となります。まず、会員たちでたいまつに使う空き缶回収から始まります。何しろ

ざ元として、交通安全運動にも積極的に取り組んでいます。手づくりの看板や安全茶屋の開設などを行っています。森洋夫公民館長は「こうした若者の力は、二十一世紀に向けた地域づくりの原動力」と青年活動に大いに期待を寄せています。

### たいまつ登山の案内

とき 8月13日(土)、午後6時30分片瀬第二公園(片瀬区入口)に集合。

持ち物 懐中電灯。下山のとき必要です。

(雨天の場合14日)

そのほか、越前大仏のおひ

## まちづくり青年会

わがまちの青年会



たいまつづくり

たいまつ

## 増えている大腸ガン



### 心の健康相談

#### 県精神衛生センター

心に不安や悩みがあり、日常生活に差し支える本人または、家族のかたの相談や飲酒が原因で起きる悩みごと相談を受けています。

相談内容などの秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

相談日 日曜・祝祭日以外の月曜日～金曜日……午前9時～午後4時  
土曜日……午前9時～午前11時

相談場所 福井県精神衛生センター  
(福井市四ツ井2丁目12番12号)  
(☎0776-53-6767)

わが国のガンの中で、大腸ガンは最近、徐々に増え続けています。この二十年間で死亡者は二倍強になっています。なぜ増え続けるのかは十分にわかっていません。しかし、生活環境の変化、特に食生活の欧米化(高脂肪食)が原因ともいわれています。

大腸ガンも他のガンと同じように、早期に見れば治る病気です。

こんな症状のときは、黄色い便が出ると下痢を繰り返す。便秘と下痢を繰り返す。便は出るが腹部膨満感が続く。

日程は、市保健衛生課(☎88-1111)内線302・303番)でわかります。

大腸ガンの黄信号

- 毎日便は出るが、一回の量が少なく、時々下痢をする。
- 便秘のため、下剤を服用すると強い腹痛が生じる。
- 排便後、まだ便が残っている感じがする。
- 便秘と下痢を繰り返す。
- 便は出るが腹部膨満感が続く。

# お知らせ

市役所☎88-1111(代)

## 国保税 / 税率を改正

### 最高限度額40万円に

六十二年四月一日の地方税法の改正に伴い、勝山市国民健康保険税の課税率および賦課限度額を改正しました。  
この改正は、年々増え続ける医療費を確保するための措置です。ご協力ください。

#### 改正したもの

- (一) 内は前年度
- 所得割 七・二% (六・八%)
- 資産割 五・二% (据え置き)
- 均等割 一四、〇〇〇円 (一三、〇〇〇円)
- 平等割 一五、〇〇〇円 (一四、〇〇〇円)

(試算例)  
例えば、商売をしている世帯で、営業所得八〇万円、固定資産税額二万円、被保険者が四人の場合は、下記の方法で算定します。

七月中旬に加入者へ納付通知書を送ります。第一期分の納期限は八月一日(月)です。忘れずに納付してください。  
問い合わせは市税務課市民係 ☎88-1111 内線 273・274 番へ。

① 所得割	(80万円-28万円)×0.072=37,440円	基礎控除	
② 資産割	2万円×0.52		=10,400円
③ 均等割	4人×1万4,000円		=56,000円
④ 平等割	1世帯あたり1万5,000円		=15,000円
合計			118,840円
保険税額 ..... 118,800円(100円未満は切り捨て)			
ただし、最高限度額は40万円です。合計額が40万円を越えた場合は、40万円となります。			

## 農業委員会選挙

### 告示は7月31日

勝山市選挙管理委員会(旭澤徳志委員長)は、今年八月三十一日で任期満了となる農業委員会委員の選挙日程を決めました。  
日程は、七月三十一日(日)告示、午前八時三十分から各選挙区で立候補届け出を受け付けます。締め切りは、同日午後五時です。選挙区は、第一選挙区が荒土公民館、第二選挙区村岡公民館、第三選挙区勝山市役所となっています。  
投票は、八月七日(日)、午前七時から市内十八投票所で行われることとなります。開

票は、即日開票で午後7時30分から各選挙区で行われます。  
立候補予定者の説明会を行います

立候補を予定されている方がたのために、次のとおり説明会を行います。

日時 七月二十日(水) 午後  
午後二時  
場所 市役所三階会議室

## 国民年金だより

### 年金は

### 三種類のどれかに

六十二年四月に国民年金法が改正され、国民年金は「第一号被保険者」「第二号被保険者」「第三号被保険者」の三種に分類されました。日本国民であれば、満二十歳から六十歳までの人は、いずれかの国民年金に加入していなければなりません。  
第一号被保険者は、農業や商業、自由業の人たちです。  
第二号被保険者は、厚生年金や共済組合の加入者、第三号被保険者は、第二号被保険者の被扶養・配偶者です。

### 第三号被保険者

#### 届け出最終期限は七月三十一日

国民年金の第三号被保険者の届け出期限が迫っています。第三号被保険者に該当するにもかかわらず任意加入のまま、国民年金保険料を納めていない人はいませんか。  
第三号被保険者の最終届け出期限は、今年七月三十一日です。この期限内に届け出れば、さかのぼって資格を受け取ることができます。  
推定では、該当者の一〇%ほどの人が未届け出のままになっているようです。今一度、自分がどの国民年金に入っているか確認してみてください。特に、第三号被保険者について、届け出がしてあるかどうか疑問のある人は、市民課年金係 ☎88-1111 内線 294 番へお問い合わせください。

## し尿汲み取り料金 八月一日から新料金で

今年七月、六年間掘え置きしていたし尿汲み取り料金を一八リットルあたり九十円(現行八十五円)としました。  
新料金の適用は、業者の計らいで一カ月間の周知期間を置いて、八月一日からとなります。

# お知らせ

市役所 ☎88-1111(代)



▲昨年のおみこし大行進で

## 勝山夏まつりの主な日程

### 勝山夏まつり 8/14 ~ 8/15

### 今年はおみこしとワイドに

13日(土)	PM7:00	★前夜祭 ムーンライトフェスティバル レコードコンサート、ゲーム コーナーほか(おもしろ企画)	雁が原
13日(土)	PM6:30	★第22回大師山たいまつ登山	片瀬
14日(日)	AM10:00	子どもでつくる夢の森 子ども会創作展 乗馬コーナー	弁天公園
	PM4:00	保育園のドリル演奏 小学生の鼓笛隊パレード	弁天公園
	PM7:00	納涼みこし大行進 申し込みは7月25日(日)まで	弁天公園 ～市内
	PM8:30	ふる里のおどり大会	弁天公園
15日(日)	AM10:00	子どもでつくる夢の森 乗馬コーナー、宝さがし 魚のつかみどり、スイカ割り 大会ほか… 模擬店	弁天公園
	PM6:30	左義長太鼓 ミスゆかたコンテスト ※豪華副賞、当日申し込みも可	
	PM8:30	花火大会 ふる里のおどり大会	
	PM6:30	★村岡山ちょうちん登山	村岡小集合

★印は協賛行事。日程、会場等主催者の都合で一部変更もあります。  
問い合わせ先は夏まつり実行委員会(商工会議所内) ☎88-0463

## 広域行政バス

### 申し込みはハガキで

大野・勝山広域行政事務組合(管理者、山内大野市長)では、次の日程で「広域行政バス」を実施します。  
奥越管内の観光施設や産業施設を見学し、自分たちの住むふるさとへの認識と理解を深めてもらうのがねらいです。

実施日 ▼ 8月21日(日)雨天実施

参加対象 ▼ 市内の親・子(小学生)・中学生、定員は大野、勝山で85人。

参加費 ▼ 一人一、二〇〇円(当日徴収)  
持ち物 ▼ 昼食、水遊びの用意  
申し込み方法 ▼ ハガキに参加者名、住所、生年月日を書いて、〒912大野市天神町一番一、大野市役所内広域行政事務組合へ送ってください。定員を超えた場合は抽せん決定。  
締め切り ▼ 8月10日(水)

## 県政バスみどり号

### マレットゴルフ教室も

#### 参加者募集

次の日程で「県政バス教室」が行われます。県の施設などを見学し、県政に対する認識と理解を深めていただくのがねらいです。

実施日 ▼ 8月23日(火)  
日程 ▼ 勝山市消防署前(午前8時40分) — 県立図書館 — 生活科学センター — 福井運動公園(昼食)、実技としてマレットゴルフを予定 — グリーンセンター — 勝山着(午後4時50分)  
定員 ▼ 大野市と合わせ55人  
参加費 ▼ 無料。ただし、昼食、筆記用具をご持参ください。  
申し込み ▼ 往復ハガキで。  
〒910 福井市大手三丁目一七一一、県庁広報課県民相談室あてへ。先着順です。

## 夏休み親子体験学習

### 天ぶら廃油を使った

### 「石けんづくり」講習会

天ぶら油の廃油の処理には、皆さんお困りではありませんか。市消費者センターでは、小学高学年生とその父母を対象に「夏休み親子体験学習、

天ぶら廃油を使った「石けんづくり」講習会を行います。一度お試しくください。

日時 ▼ 8月8日(月)  
一回め午前9時～正午  
二回め午後1時～4時  
場所 ▼ 勝山浄化センター  
定員 ▼ それぞれ二〇組程度  
参加費 ▼ 無料  
申込先および問合せ ▼ 7月30日(木)までに市消費者センター(市企画課内) ☎88-1111内線232番まで。

## 市金庫第二・第三土曜日は休業

市役所内の市金庫(福井銀行出張所)は、市内の金融機関と同じく毎月第二、第三土曜日を休業しています。

市税、使用料などの納付はなるべく避けていただくようお願いいたします。



# 青春 ING

<21>

大野観光自動車勤務  
玉木 三智代さん(24) 沢町二

## 今は仕事が第一

今年、県政青年フォーラム推進員に。「わたしたちの声を少しでも施策に反映できれば」と話す玉木さん。

地元旅行社に入社して六年来。「ずっと勝山暮らしなので、外の世界ものぞいてみたい」とちよっぴり本音も。「でも、今は仕事が第一。お客さんから楽しい旅行だったよ」と言っていたら、疲れやストレスなんか吹っ飛んでしまふ」といふがんばり屋です。

上司からも「明るい性格だし、仕事もてきぱきこなして安心して任せている。人の気持ちを考える優しさを持っている」と評判も上々。夢は海外旅行とか。趣味はドライブ。

# 市立図書館だより 新着図書案内

開館日 平日と第2・4日曜日  
午前9時～午後5時(土曜日は正午まで)  
場所 教育福祉会館2階 ☎88-0800

- 松原哲明著「いのち輝け」
- 鈴木健二著「記憶力のすずめ」
- バック・ロジャーズ著「IBM流ビジネス行動学」
- 岩淵明男著「セブン・イレブンシステム流通革命」
- 岡本高生著「渡る世界にオニはない」
- 白崎昭一郎著「橋本左内」
- 中上健次著「天の歌 小説都はるみ」
- 辻 邦生著「雲の宴(上・下)」
- 永井路子著「茜さす(上・下)」
- 中央法規「現代子ども百科」
- 深田クラブ著「日本200名山」
- 児童図書(課題図書)
- 天の火をぬすんだウサギ
- 雨のにおい星の声
- えっ

七月の  
「おはなしてこい」  
とき7月23日(土)  
午後2時から3時  
ところ教育福祉会館3階  
※幼児については、保護者がお連れください。

## 原爆死没者への 慰霊と平和祈念の 黙とう

【協力ください】  
八月六日の広島市、八月九日の長崎市で今年四十三回目の「原爆の日」を迎えます。原爆死没者の冥福と世界恒久平和の確立を願い、両市長から全世界に向け「平和宣言」がなされます。

そして、原爆が投下された八月六日(土)、午前八時十五分八月九日(火)、午前十一時二分に、一分間の黙とうが捧げられます。

当市においても、同じ時間に市内一斉にサイレンを吹鳴し、黙とうを捧げます。皆様のご協力をお願いします。

## 不用品情報

譲ります(提供品)  
男子スポーツ型自転車 ゆりかごレコードCCB あんま機 50CCバイク  
譲ってください(希望品)  
井戸揚水ポンプ スプレヤー  
スチールキャビネット  
石油ファンヒーター 工業用  
ロックミシン 男児自転車  
オルガン 応接セット 二段ベット 20cm x 21cm スキーぐつ ピアノ  
提供・希望する人は、消費者センター(企画課内)  
☎88-1111 内線232番

## 求人情報

(7月1日現在)

No.	職種	求人数	年齢	賃金	勤務地
1	倉庫原系運搬	男1人	20~60	120,000~155,000	本郷
2	ミシン縫製	女5人	18~45	107,000~127,000	旭町1丁目
3	金属加工・溶解	男3人	25~45	202,500~222,500	千代田
4	検査係	女2人	20~40	105,000	千代田
5	弱電組み立て	女5人	18~40	97,000~100,000	立川町2丁目
6	ウエートレス	女3人	20~50	100,000~110,000	平泉寺(池ヶ原)
7	金属製屋根工事	男5人	~50	172,000~214,000	滝波町1
8	電機組み立て	男3人	18~35	120,000~180,000	滝波町4
9	事務員	女1人	30~40	91,000	滝波町4
10	介護員	女2人	20~30	120,000	平泉寺(岩ヶ野)
11	弱電組工	女2人	20~30	120,000	平泉寺(岩ヶ野)

※会社名などわしくは大野公共職業安定所 山出張所 ☎88-1286・市商工観光課 ☎88-1111 内線321へ

## "森と湖に親しもう" イベント案内 ダム見学やキャンプ

九頭竜ダム総合管理事務所 ☎66-5300(代)

- ★真名川ダム内部見学  
日時▼7月23日(土)、午前10時~午後4時(自由参加)
- ★ふれあいキャンプ(下半原ふれあい湖畔で)  
日時▼7月30日(土)午後1時~31日(日)午後1時まで  
参加費▼大人二,〇〇〇円、小学生以下一,〇〇〇円
- ★水と緑のフェスティバル  
日時▼7月24日(日)午前10時  
参加費▼大人一,〇〇〇円、小学生以下五〇〇円(交通代)定員三〇〇人  
※申し込みは、大野市商工観光課 ☎66-1111(代)へ。
- ★九頭竜ダム地下発電所見学  
日時▼7月30日(土)午前10時~午後2時(自由参加)
- ★ふれあい湖畔で  
日時▼7月30日(土)午後1時~31日(日)午後1時まで  
参加費▼大人二,〇〇〇円、小学生以下一,〇〇〇円
- ★麻那姫湖畔まつり  
日時▼7月23日(土)、午後1時~24日(日)午前10時まで。  
参加費▼大人二,〇〇〇円、小学生以下一,〇〇〇円
- 定員▼四〇人

# 7/20(水)～8/16(火)

7/20水	心配ごと相談 10:00～15:00 教育福祉会館 総合相談(人権、行政、交通事故) 10:00～15:00 同	3水	心配ごと相談 10:00～15:00 教育福祉会館 (法律相談併設) 担当 乙部幸市郎弁護士
21木	小学生水泳教室～31日 勝山海洋センター	4木	
22金	1歳半・3歳児健診 13:00～14:00 保健所 (対象児:62年1月、60年7月生まれ)	5金	結婚相談 10:00～15:00 教育福祉会館 3～4ヵ月児健診 13:00～14:00 保健所 (対象児:63年5月生まれ)
23土		6土	
24日	断酒会 13:30～15:00 市民会館 市民体育大会弓道競技 8:30～ 市弓道場 第4回国保ゲートボール大会 8:00～ 弁天ゲートボール場	7日	市民体育大会サッカー競技 8:30～ 弁天グラウンド 九頭竜ワーク夏まつり 8月7日(日) 模擬店 15:00～19:30 アトラクション 15:30～18:30 火の祭典 20:00～21:00 送迎バスは教育福祉会館前から数回 くわしくは九頭竜ワーク☎37-3003へ
25月		8月	
26火		9火	
27水	心配ごと相談 10:00～12:00 教育福祉会館	10水	心配ごと相談 10:00～12:00 教育福祉会館
28木		11木	
29金	献血:勝山市役所前 10:00～15:00	12金	6ヵ月児健診 13:00～14:00 保健所 (対象児:63年2月生まれ) 献血:荒土公民館前 10:00～15:00
30土		13土	第40回県民体育大会 ～15日 県内一円 大師山たいまつ登山 18:30～ 片瀬区集合
31日	市民体育大会バスケットボール競技 8:30～ 勝山海洋センター	14日	第34回勝山夏まつり ～15日 (詳細は12ページ)
8/1月		15月	
2火		16火	村岡山ちようちん登山 18:30～ 村岡小集合
<b>日曜給油当番</b> 7月24日(日) 勝山商事(小舟渡)、酒井商店(大仏前)、 大勝石油(昭和町)、竹内石油(勝山) 7月31日(日) 酒井商店(伊波)、市農協(南)、勝山商事 (沢)、大勝石油(滝波) 8月7日(日) 大勝石油(パイパス)、市農協(北)、酒井 商店(芳野)、勝山商事(滝波) 8月14日(日) 全店営業 ( )内は給油所名		<b>休日救急当番医</b> 7月24日(日) 佐々木胃腸外科医院 ☎87-2616 7月31日(日) 木下病院 ☎87-3333 8月以降は未定です。 診療時間:午前9時～午後5時 問い合わせは市消防署☎88-0400へ	

# 市民カレンダー

市役所  
☎88-1111(代)  
テレフォンガイド  
☎87-3100直通

国民健康保険税  
第二期分  
納期限 八月一日(月)

## 今月の納税

固定資産税

第二期分

国民健康保険税

第一期分

納期限 八月一日(月)

## 編集後記

▼二十年来、中部中学校の生徒たちが、学校近くの浄土寺川の清掃奉仕を続けています。今年は、例年になくヨシキリ(草名)がおい茂り、その始末に苦労したようです。▼ゴミ拾いは春先にしたばかりとか。それでもトラック二台分の粗大ゴミが出ました。取材していても恥しい思いがしました。▼一般質問のあった本会議中、傍聴席は婦人で満員状態。話をうかがうと婦人学級で来られたとか。市政の動きを知る上でも、いい企画だと感じました。▼今月号から求人情報のコーナーを設けました。少しでも地元企業への雇用拡大につながればと思っています。